など

など

#### 【益城町の資源】

公共施設 利便と自然の調和 各種支援制度 新しいまち・活動 国際交流 人のつながり

評価 活用

総合計画

益城町総合計画(2022年~2026年) 「住みたい町、住み続けたい町、 次世代に継承したい町上

実現

コミュニティのク 教育・保育の 多世代交流の 促進 活性化 質の向上 安全の向上 町内消費の 拡大 (防犯·防災)

若い子育て世代の移住が進むことで 町全体にも影響が波及

総合戦略

子育て世代・こどもが 「住みたい・住み続けたい」と思うまち

KGI

•子育て世代人口

人口ビジョン

特に若い子育て世代(20代~40代)・こどもの 移住者増加が必要

> 益城町人口ビジョン 2040年に人口38,000人を目指す

> > 益城町でも社会増の兆し

周辺自治体における企業立地

政策目標1:結婚・出産・子育ての希望をかなえる

# こどもまんなか 元気と笑顔と夢があふれるまちづくり

KGI(子育て世代のKGI)

- ・「子育ての幸せ」満足度
- ・「こどもの幸せ」満足度

政策目標2:魅力的な地域をつくる

## 帰ってくると「ホッ」とする 穏やかで温かいまちづくり

KGI(子育て世代のKGI)

- ・「こどもの安全」満足度
- ・「子育ての孤独感がない」満足度

政策目標3:地方に仕事をつくる

# 「しごと」と「くらし」がいつも近くに、 業と活気を感じるまちづくり

KGI(子育て世代のKGI)

- ・「"しごと"を身近に感じられる」満足度
- ・「働く場がある」「自分も何かできる」満足度

政策目標4:人の流れをつくる

## 「くらし」を伝える情報発信 魅力が伝わるまちづくり

KGI(子育て世代のKGI)

- ・「自分が益城をPRしたい」満足度
- ・「魅力が確実に伝わっている」満足度

総合戦略における重要施策

## (1) こども・子育て施策

- **i ) こども・子育て**分野
- ①こども・子育て施策の展開
  - ・こどもの人数にあわせた小中学校整備
  - ・乳幼児の数にあわせた教育・保育施設の整備
  - ・安全で充実した放課後生活の実現に向けた体制の確立
  - ・こどもが過ごしやすい施設・街並みの整備促進
  - ・大学や海外の学校等と連携した特色ある教育の推進
  - ・地域と密接につながる教育の推進・こどもの遊び場の充実

#### ②町内の全公共施設における「こども・子育て世代向け取組」の推進

- ・はぴねす⇒妊娠・出産・産後・乳幼児期における母子ケアの提供、食育の拠点
- ・地域共生センター⇒子育て中の人も集まれるような学びやサービスの提供
- ・ミナテラス⇒こどもがいつでも「学べる」場所に
- ・総合運動公園等⇒こどもが運動・スポーツに触れられる場所に
- ・文化会館⇒こどもが文化・芸術に触れられる場所に
- ・各地区の避難地⇒こどもが普段から楽しく遊べる場所に

### (2) こども・子育て施策との相乗効果を図る施策

i ) 健康づくり分野

- ・気軽に身体を動かせるプログラム・緑化の推進、環境負荷の低減
- ・「歩きたくなる」移動空間づくり ・「地域の恵みと健康ごはん」の推進 など
- **ii ) 安全·安心**分野
  - ・自主防災組織のさらなる普及・ICTを活用した情報提供の仕組み
  - ・防減災意識・行動の強化
- ・避難地の普段からの活用
- ・災害に強い公共インフラの整備・「震災の記憶」の後世への継承 など

### **iii) 住環境/公共交通**分野

- ・土地区画整理事業の確実な推進 ・復興推進エリアの市街化区域編入に向けて検討
- ・生活利便施設の誘導
- ・歩きや自転車で移動しやすいまちづくりの推進
- ・土地の高度利用の促進
- ・道路ネットワークの整備
- ・空き家・空地対策の推進
- ・パーク&ライドとの公共交通利用の促進
- ・ICTを利活用した公共交通網の整備(町内、空港方面等)

#### iv) 仕事/経済分野

- ・産業団地の整備と企業の誘致 ・農の活性化に向けた取組の推進
- ・町内事業者のさらなる活性化支援 ・起業・創業相談支援体制の充実
- ・大学等とも連携した新事業創出など

#### v ) タウンプロモーション分野

- ・「町民一人ひとりによるプロモーション」意識づくり・戦略的なタウンマーケティングの推進
- ・移住定住相談会への参加
- ・ふるさと納税の推進
- ・開発特産品の販路開拓を通じた町PRの推進 など

## ★ 施策実施に向けた庁内体制構築等

- ・職員一人ひとりの「マーケティング」意識醸成と取組推進
- ・職員一人ひとりの「行政業務DX」意識醸成と取組推進
- ・職員体制の整備・広域連携の推進 など

## ・外部人材交流も活用した人材育成